

教員プロフィール(精神保健学専攻)

氏名	佐藤 林正 教授 (精神保健学専攻長)
大学院 担当科目	社会精神保健学特論、社会精神保健学演習、社会精神保健学研究、現代社会病理論、ヘルスプロモーション論、ソーシャルネットワーク論
略歴	昭和 53 年 3 月 東京大学医学部保健学科卒業 昭和 55 年 3 月 東京大学大学院医学系研究科修士課程修了(保健学修士) 昭和 57 年 3 月 東京大学大学院医学系研究科博士課程退学 昭和 57 年 4 月 順天堂大学医学部助手 平成 元 年 4 月 花園大学文学部社会福祉学科助教授 平成 4 年 4 月 東京都立医療技術短期大学教授 平成 10 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科教授 平成 13 年 10 月 同大学社会福祉学科長(平成 20 年 3 月まで) 平成 17 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻教授、現在に至る 同大学大学院精神保健学専攻長(平成 19 年 3 月まで) 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻指導教員、現在に至る 平成 21 年 04 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻長、現在に至る
専門分野	社会精神保健学、保健社会学、ヘルスプロモーション論、地域福祉学
主な著書 学術論文	<著書> 共著 福祉実践の理論 小林出版、1999 年 共著 健康観の転換 東京大学出版会、1995 年 共著 保健社会学 生活・労働・環境問題、有信堂、1993 年 <学術論文> 病気になっても安心して暮らせるための「かかりつけ医」に関する調査報告書、2002 年 健康日本 21 計画に基づく今後の健康文化都市のあり方に関する研究、2000 年 高齢社会における健康都市づくり活動に関する研究、平成 17～平成 19 年度科学研究費補助金報告書、2008 年 地域社会と健康づくり、平成 20 年度九州看護福祉大学公開講座講演集、2010 年

氏名	熱田 一信 特任教授
大学院 担当科目	発達精神保健学特論、発達精神保健学演習、発達精神保健学研究、家族精神保健論、精神保健管理論
略歴	昭和 42 年 3 月 千葉大学文学部人文科学科心理学専攻卒業 昭和 44 年 9 月 厚生省基幹精神療養所国立武蔵療養所第 4 研究室長 昭和 46 年 3 月 東京都立大学大学院人文科学研究科修士課程心理学専攻修了(文学修士) 昭和 49 年 9 月 東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程心理学専攻満期修了退学 昭和 54 年 4 月 長崎純心女子短期大学教授 平成 10 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部看護学科教授 平成 15 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻指導教員 平成 19 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻長(平成 21 年 3 月まで)
専門分野	心理学、心理臨床学、精神保健学、発達心理学
主な著書 学術論文	<著書> 編著 総合医療福祉論 - 保健・医療・福祉の複合体をめざして - ミネルヴァ書房 2002 編著 ハンセン病・薬害問題、プロジェクト 作為・不作為へ 本の泉社 2007 <学術論文> 臨床心理学的な関係と行為の基本 - 「環境を聴く」概念を巡って 九州看護福祉大学紀要、4.3-16、2002 Psychopsy 覚書 - ある行路人の心理検査資料からの展望 九州看護福祉大学紀要、3.3-13、2001

氏名	徳永 淳也 教授
大学院 担当科目	社会精神保健学特論、社会精神保健学演習、社会精神保健学研究、ヘルスケアシステム論
略歴	平成 7 年 3 月 鹿児島大学歯学部 卒業 平成 9 年 3 月 東京大学大学院 医学系研究科修了 修士(保健学) 平成 13 年 3 月 九州大学大学院 医学系研究科修了 博士(医学) 平成 13 年 4 月 鹿児島大学歯学部附属病院助手 平成 14 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科専任講師 平成 15 年 4 月 同大学院看護福祉学研究科専任講師 平成 17 年 1 月 同大学助教授 平成 17 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻指導教員 平成 19 年 4 月 同大学准教授 平成 22 年 4 月 同大学大学院看護福祉学研究科教授
専門分野	医療管理学、医療システム学
主な著書 学術論文	<著書> 共著：豊かな生活をサポートするコンピュータシステム入門 (第三版) 2003、ムイスリ出版、 共著：エッセンシャル看護情報学、医歯薬出版、2006、 <学術論文> Effects of patient demands on satisfaction with Japanese hospital care. The International Journal for Quality in Health Care 2000 12(5), pp395-401. Influence of length of stay on patient satisfaction in Japan. The International Journal for Quality in Health Care 2002 14(6), pp493-502. 組織として考えるバーニアアウト防止と職務満足向上、居宅ケアサービス 1 (5)2004, p16-23

氏名	西島 衛治 教授
大学院 担当科目	社会精神保健学特論、社会精神保健学演習、社会精神保健学研究、精神保健住環境論、生活環境支援論
略歴	昭和 49 年 4 月 日本大学工学部卒業 昭和 51 年 3 月 日本大学大学院博士前期課程修了(工学修士) 昭和 51 年 4 月 熊本工業大学助手 昭和 60 年 4 月 熊本工業大学専任講師 平成 10 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科教授 平成 16 年 12 月 日本大学博士(工学) 審査 授弓校日本大学大学院理工学研究科 平成 17 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻教授 平成 17 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻指導教員
専門分野	福祉環境工学、福祉環境学、居住福祉、住居論、ユニバーサルデザイン論、環境心理学、障害児教育環境、建築計画、都市計画、地域福祉計画、ボランティア論、NPO論
主な著書 学術論文	<著書> 共著 社会福祉の発見、あいら出版 2009 年 2 月 共著 社会福祉学-人間福祉とその関連領域、学文社、2007 年 4 月 共著 現代地域福祉論、学文社、2006 年 4 月 単著 図解自閉症児の教室の構造化-特別支援教育のための教室づくりと実践例、小林出版 2005 年 11 月 共著 社会福祉の課題と研究動向、中央法規出版、2005 年 9 月 共著 現代障害者福祉論、学文社、2004 年 3 月 編著 高齢者・障害者を配慮した建築設計チェックリストと実施例、理工図書、2004 年 ほか 20 冊 <学術論文> 単著 広汎性発達障害者の「困難感」への支援方法、日本看護福祉学会誌、第 12 巻 1 号、2006 年 7 月 共著 福祉移送サービスの現状の問題点と課題 - 熊本県 A 市の有償運送を実施する NPO 法人のケーススタディ -、介護福祉学第 2 巻 1 号、日本介護福祉学会、2005 年 10 月 共著 自閉症児の教育方法に対応した教育空間の分化傾向と物理的空間の構造化への動向、日本建築学会計画系論文集 No.564、2003 年 2 月 他 69 編

氏名	益満 孝一 教授
大学院 担当科目	発達精神保健学特論、発達精神保健学演習、発達精神保健学研究、 児童精神保健論
略歴	昭和 59 年 3 月 東京理科大学理学部 部物理学科卒業 平成 元年 3 月 東洋大学大学院社会学研究科博士前期課程修了(社会学修士) 平成 元年 4 月 (財)東京都老人総合研究所客員研究員 平成 6 年 3 月 東洋大学大学院社会学研究科博士後期課程単位取得満期退 平成 6 年 4 月 学 平成 9 年 4 月 日本総合愛育研究所リサーチレジデント 平成 11 年 4 月 東京成徳大学人文学部専任講師 平成 13 年 4 月 同大学助教授 平成 17 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻指導教員 平成 17 年 10 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科助教授 同大学教授 平成 23 年 5 月 全国乳児福祉抗議会制度対策研究委員会アドバイザー
専門分野	児童精神保健学、児童家庭福祉論、ソーシャルワーク論
主な著書 学術論文	<著書> 分担 事例研究・教育法川島書店.2004 分担 精神保健福祉援助実習 中央法規出版.2004 分担 福祉のための心理学 保育出版社.2003 分担 福祉科教育法 ミネルヴァ書房.2002 分担 人間関係に活かすカウンセリング 福村出版.2001 <学術論文> 精神保健福祉援助実習生支援のあり方についての研究 九州看護福祉大学紀要. 6(1).2004

氏名	山本 務 教授
大学院 担当科目	発達精神保健学特論、発達精神保健学演習、応用倫理学
略歴	昭和 47 年 3 月 東京外国語大学外国語学部ドイツ語学科卒業 昭和 47 年 4 月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程入学 昭和 50 年 3 月 東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了(文学修士) 昭和 51 年 4 月 駒澤大学外国語部非常勤講師 昭和 53 年 4 月 明治大学経営学部非常勤講師 平成 7 年 4 月 明治大学法学部非常勤講師 平成 10 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科助教授 平成 19 年 4 月 同大学准教授 平成 22 年 4 月 同大学口腔保健学科教授
専門分野	哲学、倫理学、日独比較精神史
主な著書 学術論文	<著書> 編著 ハンセン病・薬害問題 プロジェクト 作為・不作為へ.本の泉社.2007 <学術論文> 作為と不作為 道義的判断の二類型構想に関する中間的考察 九州看護福祉大 学紀要 Vol.4, 103 - 152 西独ヴァイツゼッカー演説による問題提起について ドイツの「過去の克服」に 関する年代記 1985 - 2003:(1)1985 - 89 年 本学紀要 Vol.6,169 - 180 テーマとレーマの定義と導入 ドイツ語教科書記述法に寄せて 九州看護福祉大 学紀要 Vol.6, 97 - 111

氏名	李 玄玉 准教授
大学院 担当科目	発達精神保健学特論、発達精神保健学演習、行動障害援助論、 障害児発達援助論
略歴	昭和 59 年 2 月 韓国全州又石大学特殊教育学卒業 平成 4 年 3 月 筑波大学大学院教育研究科修了(修士) 平成 9 年 3 月 筑波大学大学院心身障害学研究科(教育博士) 平成 9 年 9 月 筑波大学心身障害学系外国人研究員 平成 10 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科助教授 平成 19 年 4 月 同大学准教授
専門分野	発達障害児の治療教育、応用行動分析
主な著書 学術論文	<著書> 共著 実践事例に基づく障害児保育 保育出版.2006. 共著 自閉症スペクトラム用語集 教育出版.2006. <学術論文> 自閉青少年の自己決定技術に関する研究.精神遅滞研究, 8(1)155 - 185,2006.

氏名	後藤 秀昭 准教授
大学院 担当科目	社会精神保健学特論、社会精神保健学演習、高齢者精神保健論、 ソーシャルネットワーク論
略歴	昭和 54 年 1 月 国立療養所菊池病院(厚生技官) 昭和 61 年 3 月 熊本短期大学社会科卒業 平成 4 年 3 月 佛教大学社会学部社会福祉学科社会福祉専攻卒業(社会学士) 平成 11 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科専任講師 平成 12 年 3 月 熊本学園大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻修了 (修士[社会福祉学]) 平成 15 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科助教授 平成 17 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻准教授
専門分野	高齢者精神保健福祉、精神障害者保健福祉
主な著書 学術論文	<著書> 共著 在宅介護おたすけブック.NC コミュニケーションズ.1999. 単著 環境の変化に伴う不穏状態の理解とケア 痴呆介護 日総研出版.2000. 共著 臨床に必要な精神保健福祉 弘文堂.2007 <学術論文> 共著 こころの健康アドバイザー相談事業 熊本方式小児内科. 泰山堂書店.2006.

氏名	永田 俊明 准教授
大学院 担当科目	発達精神保健学特論、発達精神保健学演習、発達精神保健学研究、 家族発達援助論、精神保健アセスメント論
略歴	昭和 57 年 3 月 立正大学文学部哲学科心理学専攻卒業 昭和 63 年 3 月 明星大学大学院人文学研究科博士課程心理学専攻 単位取得満期退学 平成 2 年 4 月 木島学園医療福祉専門学校専任講師(教務主任) 平成 6 年 4 月 秋草学園福祉教育専門学校専任講師(教務課長) 平成 11 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科専任講師 平成 17 年 4 月 九州看護福祉大学大学院精神保健学専攻助教 平成 19 年 4 月 同大学准教授 平成 22 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻指導教員
専門分野	臨床心理学、高齢者心理・福祉、社会福祉援助技術
主な著書 学術論文	< 著書 > 共著「ヒューマン・ディベロップメント」ナカニシヤ出版 2007 共著 The Impact of Negative Life Events on Psychological Growth(Chapter3) In:Life Style and Herlth Research pp117-134 2008 Nova Science Publishers 共著「今日の生涯発達心理学」アートアンドブレン 2010 年 < 学術論文 > 共:「看護基礎教育における記録内観の効果への検討」内観研究 Vol.11.No1.2005 年 共:「福祉移送サービスの現状の問題点と課題」介護福祉学 Vol.12.No1.2005 年 共:レジリエンスと罪悪感 心理臨床学研究 Vol.25 No.6 2008 pp625-637. 共:Guilt and Its Multidimensionality :Empirical Approaches Using Klein s View American Journal of Psychotherapy Vol.62 No.2 2008 pp117-142 共:The Effects of Adult Attachment and Life Stress on Daily Depression: A Sample of Japanese University Students Journal of Clinical Psychology Vol.65 No.7 2009 pp639-652

氏名	山本 孝司 准教授
大学院 担当科目	教育精神保健論
略歴	平成 6 年 3 月 早稲田大学教育学部教育学科教育学専修卒業 平成 9 年 3 月 早稲田大学大学院教育学研究科修士課程学校教育専攻修了 (教育学修士) 平成 15 年 3 月 早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程教育基礎学専 攻単位取得満期退学 平成 15 年 4 月 早稲田大学教育学部非常勤講師、東京農業大学教職課程非常 勤講師 平成 16 年 4 月 九州看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科専任講師 平成 20 年 4 月 同大学准教授 平成 22 年 4 月 九州看護福祉大学大学院看護福祉学研究科精神保健学専攻 准教授
専門分野	教育思想、教育哲学
主な著書 学術論文	< 著書 > 共著『経験の意味世界をひらく - 教育にとって経験とは何か』東信堂、2003 年。 単著『超越主義と教育 - ブロンソン・オルコット思想研究序説』現代図書、2011 年。 < 学術論文 > 単著: A. B. オルコット教育理論における「経験」の位置づけ, 教育新世界, 第 59 号 . 2011,p.45-54 . 単著: アメリカ女子教育への超越主義の貢献 - マーガレット・フラーの思想と実践を 中心に - , 九州教育学会研究紀要, 37 巻, 2010,p.33-40 . 単著: 社会サービスにおける自律と社会統制に関する一考察 - 19 世紀アメリカ公教育に おける「自己統治」論を手がかりに - , 九州社会福祉学, 6 号, 2010,p.75-85. 単著: O.A. ブラウンソンによるコモンズクールの批判的意義 - 「カトリック学校」構想 に着目して - , 関東教育学会紀要, 36 号,2009,p.25-35. 単著: 超越主義の自己修養法 - A.B. オルコットの「精神的修養」をめぐる思想と実践を 中心に, 九州教育学会研究紀要, 36 巻, 2008 , p.45-53.